

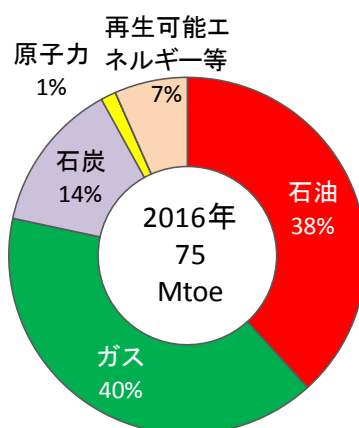
2-11 オランダ

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2016年) : 75 百万 toe (日本の 0.18 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2016年) : 4.42toe (日本の 1.32 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2016年) : 59%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 156.0 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 13.7%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 9.20CO₂ 換算 ton (日本の 102.2%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2016 年末) : 天然ガス (17.4 年)

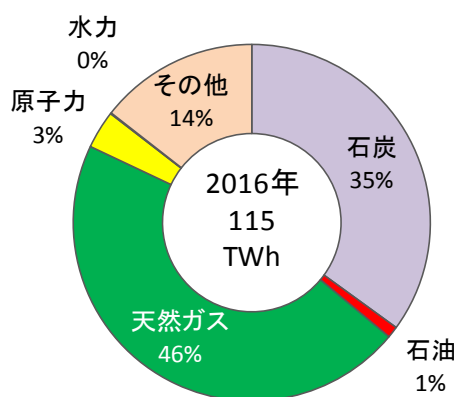
一次エネルギー供給構成 (2016 年)



Country: Netherlands

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2016 年)



Country: Netherlands

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 経済省 (Ministry of Economic Affairs) がオランダのエネルギー政策を担っている。

(2) 基本政策

- オランダのエネルギー政策の総合的な目標は、安定的、経済的、クリーンなエネルギーの供給を十分に確保することである。2013年9月、政府は「持続可能な成長のためのエネルギー協約 (Energieakkoord voor duurzame groei)」を発表した。同協約では、①再生可能エネルギー促進補助金 (SDE+) を通じて2020年までに再生可能エネルギーのシェアを14%、2023年までに16%へ増加させること、②エネルギー効率の改善により、2020年までにエネルギー最終消費を1.5%削減すること、③2016年から2020年の間に、130~180億€の投資を呼び込み、15,000人の雇用を創出すること、などが主要な方針として織り込まれている。
- また、2013年10月に発表した「Climate Agenda for 2030」では2050年に、1990年比で80~95%のCO₂削減を目標としている。

(3) 最近の動向

- 2016年6月、オランダ政府は地震誘発の懸念から2016年10月から5年間、Groningenガス田での生産を年産24Bcmに制限することを決定した。但し、厳冬の場合には、追加で6Bcm生産することを認めるとしている。同ガス田での減産の影響により、同国ではLNG輸入及びノルウェーとロシアからのパイプライン輸入が増加している。
- 2016年6月、オランダ政府は北海地域諸国と洋上風力発電に関する協力を強化することで合意した。合意内容として、①洋上区域の最適化②電力グリッド③海上インフラ情報の共有④地域別ルール・基準の統一化の4つを指針に掲げている。
- 2016年12月、オランダ政府は2050年に向けた長期エネルギー計画の中で、2026年から補助金なしの再生可能エネルギー入札を実施するとともに、成功を収めている洋上風力入札の方式を他の再エネにも適用する方針を明らかにした。
- 2017年10月、オランダ政府は2030年までに国内の石炭火力発電所を全て閉鎖する計画を発表した。閉鎖対象に、2015年に完成したばかりの3カ所の発電所も含まれている。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2017年10月、日本郵船、ENGIE SA、三菱商事が立ち上げた船舶向けLNG燃料の供給・販売を行うGas4Seaは、Statoilが保有するLNG燃料船に2020年からロッテルダム港で燃料供給を行うとした。
- 2017年10月、オランダ政府と日本は、発展途上国の温暖化による被害の軽減対策を支援する拠点をつくることを、COP23で発表した。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Netherlands

(2016年)

(1) 一次エネルギー供給量		75 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		4.42 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.09 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		59 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量(2015年)		156.0 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量(2015年)		9.20 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	14 %
	石油	38 %
	天然ガス	40 %
	原子力	1 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	7 %
(8) エネルギーの輸入依存度		41 %
(9) 石油の輸入依存度		94 %
(10) 輸入原油の中東依存度		21.8 %
(11) 原油の輸入先	第1位	ロシア
	第2位	ノルウェー
	第3位	英国

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2017, IEA